



Yokohama Arts Foundation

平成 28 年 9 月 27 日
 (公財) 横浜市芸術文化振興財団
 横 浜 美 術 館

横浜美術館コレクション展 2016 年度第 2 期は 4 つの多彩なテーマ。

- 描かれた横浜
 ■風を聴く—自然の気配をうつす美術
- イメージをかさねる
 ■かたちの変容

2016 年 10 月 1 日(土)–12 月 14 日(水)



國領經郎《飛行船の浮ぶ港の風景》
 1993 年(平成 5)
 油彩、カンヴァス 162.3×194.0cm
 國領經郎氏寄贈

福田美蘭《風神雷神図》
 2013 年(平成 25)
 181.8×227.2cm
 アクリル絵具、パネル 福田美蘭氏寄贈

熊井恭子《叢生'99》
 1999 年(平成 11)
 30.0×300.0×400.0cm
 ステンレススチール線 熊井恭子氏寄贈

アンドレ・ケルテス《ディストーション No.40 パリ》
 1933 年
 ゼラチン・シルバー・プリント 26.7×34.8cm

2016 年度第 2 期のコレクション展は 4 つのテーマで構成します。

教育プロジェクトチームが手がける「描かれた横浜」では、明治期から現在までの作家たちが捉えた横浜の風景を、見る人の記憶や思い出と重ねあわせてご覧いただける工夫を凝らします。会期中には描かれた場所をボランティアが案内するプログラムも行います。「イメージをかさねる」では、作品に織りこまれた様々な「かさなり」をキーワードに、作品の見方や感じ方を深めていきます。古今東西の名画を素材にその「オリジナル」のイメージを揺さぶり、新しい絵画の見方を促す福田美蘭の《風神雷神図》など、収蔵後初の展示となる作品も紹介します。「風を聴く—自然の気配をうつす美術」では、草むらを吹く風をあらわした熊井恭子の立体作品《叢生 '99」と響き合うように、自然をモチーフとした絵画を展示します。写真展示室の「かたちの変容」では、実験的な技法によって日常の事物を非日常的なイメージへと転換させた 20 世紀初頭のダダやシュルレアリスムの写真などを紹介します。

会期中には展覧会を様々な視点で深める各種イベントも開催します。

芸術の秋、横浜美術館が誇る多彩な収蔵作品を紹介するコレクション展を、どうぞお楽しみください。

※詳細は別紙をご覧ください。

会 期	2016 年 10 月 1 日(土)–12 月 14 日(水)	観 覧 料	一般 500(400)円、大学・高校生 300(240)円、中学生 100(80)円、小学生以下無料
開 館 時 間	10:00~18:00 ※10 月 28 日(金)は 10:00~20:30 (入館は閉館の 30 分前まで)	※()内は有料 20 名以上の団体料金(要事前予約) ※2016 年 11 月 3 日(木・祝)は無料開館 ※毎月第 3 月曜日は横浜市在住の 65 歳以上の方無料(要「濱ともカード」提示) ※障がい者手帳をお持ちの方と介護者の方 1 名は無料 ※毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証、生徒手帳)	
休 館 日	木曜日(11 月 3 日[木・祝]は無料開館)、11 月 4 日(金)	U R L	http://yokohama.art.museum

※この機会に本展を、広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は 17 時まで在席しております。			
横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】			
経営管理グループ	広報・渉外チーム	担当グループ長	西澤
Tel	045-221-0368		
経営管理グループ	広報・渉外チーム	広報担当	宮野、藤井、長濱
Tel	045-221-0319		